



彩の国  
埼玉県

令和6年度版 年報

# 公衆衛生のあゆみ

(令和5年度事業概要)



埼玉県マスコット コバトン さいたまっち

## 埼玉県草加保健所



# 目 次

## I 草加保健所の概要

1 保健所の沿革	1
2 管内の概況	1
3 組織の変遷	3
4 職員数の変遷	4
5 職種別職員数（現員）	6
6 組織及び事務分掌	6

## II 埼玉県地域保健医療計画の推進

1 東部保健医療圏の取組	7
2 埼玉県東部地域保健医療・地域医療構想協議会	9
3 埼玉県東部地域保健医療協議会 東部（南）保健医療圏在宅医療部会	10

## III 保健所事業活動

1 住民の健康づくりをすすめるために	
(1) 栄養改善	11
(2) 健康づくり対策	13
(3) 受動喫煙対策	14
(4) 熱中症予防対策	15
2 母と子の健康を守るために	
(1) 医療給付状況	16
(2) 母子保健体制強化推進事業	16
(3) 親と子の心の健康づくり事業	18
(4) 母子保健相談・訪問等	19
(5) 不妊治療費助成事業	19
3 こころの健康を守るために	
(1) 精神保健診察の申請・通報件数	20
(2) 精神保健福祉相談・訪問指導	20
(3) ひきこもり対策事業	21
(4) 埼玉県精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム構築事業	21
(5) 精神保健福祉研修・会議、市に対する支援	21
(6) 進達事務等	22
4 歯の健康を守るために	
歯科口腔保健連携会議	22

# 目 次

---

5	感染症を予防するために	
(1)	感染症	23
(2)	新型コロナウイルス感染症	23
(3)	エイズ	24
(4)	結核	25
(5)	感染症対策に関する管内連携会議	27
(6)	肝炎治療特別促進事業及び ウイルス性肝炎患者等重症化予防推進事業	27
6	難病等の医療福祉を推進するために	
(1)	指定難病医療給付	28
(2)	難病患者・家族のための療養支援	28
(3)	難病患者支援者支援	29
(4)	難病相談業務県東ブロック会議	29
(5)	難病対策地域協議会	30
7	原爆被爆者対策	30
8	石綿健康被害対策	30
9	必要な医療を提供するために	
(1)	医療施設数及び病床数	31
(2)	医療関係従事者	31
(3)	立入検査	31
(4)	救急医療体制	31
(5)	保健所実習受入れ状況	32
10	安全な食品を提供するために	
(1)	食品衛生法による許可・届出	33
(2)	食品衛生講習会実施状況	37
(3)	食品に係る苦情・相談件数	37
(4)	食中毒の発生状況	37
11	医薬品・血液の安定供給をするために	
	献血推進事業 献血実績（献血者数）	37

# 目 次

---

12	医薬品等による危害を防止するために	
(1)	医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律 医薬品医療機器等法関係施設及び監視指導実施の状況	38
(2)	毒物及び劇物取締法 毒物及び劇物関係施設及び監視実施の状況	38
(3)	麻薬及び向精神薬取締法・覚醒剤取締法	39
(4)	薬物乱用対策	40
13	衛生的な生活環境を確保するために	
(1)	理容師法、美容師法、クリーニング業法関係	40
(2)	公衆浴場法、興行場法、旅館業法関係	41
(3)	特定建築物の届出状況	41
(4)	建築物登録営業所の状況	42
(5)	遊泳用プールの状況	42
(6)	そ族・昆虫苦情、相談件数	42
(7)	狂犬病予防	43
(8)	動物の愛護及び管理	44
14	安全で良質な水を供給するために	
	飲料水の水質検査	45
IV	<u>人口動態統計</u>	
	付表	46
表-1	人口の年次推移	47
表-2	人口動態総覧、合計特殊出生率	48
表-2	人口動態総覧、合計特殊出生率（続き）	49
表-3	出生数及び出生率の年次推移	50
表-4	出生時体重別出生数	51
表-5	死亡数及び死亡率の年次推移	52
表-6	死因順位別死亡数及び死亡総数割合	53
表-7	死因別乳児死亡数	54
V	<u>令和5年度 衛生関係免許 受理件数</u>	
1	厚生労働大臣免許	55
2	埼玉県知事免許	55
3	他都道府県知事免許	55

## I 草加保健所の概要

### 1 保健所の沿革

埼玉県草加保健所は、昭和42年に草加市と八潮市を所管区域として開設された。その後、保健所再編に伴い、平成18年から草加保健所と吉川保健所を統合して越谷保健所となった。新しい所管区域は草加市、八潮市、三郷市、吉川市、越谷市、松伏町の5市1町に拡大した。統合された各保健所にはそれぞれ越谷保健所の草加分室と吉川分室が設置された。

さらに、平成22年には再度保健所再編が行われ、越谷保健所の名称は草加保健所に、所在地は草加市（草加分室所在地）に、所管区域は草加市、八潮市、三郷市、吉川市になった。

なお、これまで所管区域であった越谷市と松伏町は、平成22年から春日部保健所の所管区域となったが、越谷市は平成27年から中核市となり越谷市保健所が設置された。

### 2 管内の概況

所管区域は埼玉県東南部に位置し、北は越谷市及び松伏町、南は東京都葛飾区及び足立区に接し、東は江戸川を隔てて千葉県野田市、流山市及び松戸市、西は川口市に接している。

地勢は、沖積低地が広がり、地表勾配は極めて緩く、その中を西から綾瀬川、中川等多くの河川が流れている。

鉄道は南北に東武鉄道伊勢崎線（東武スカイツリーライン）が草加市を縦貫するほか、東西にJR武蔵野線が吉川市、三郷市を横断し、さらに平成17年8月に開業した首都圏新都市鉄道つくばエクスプレスが八潮市、三郷市を通っている。平成20年には日暮里舎人ライナーが開通し、草加市境の見沼代親水公園駅から日暮里駅までをつないでいる。

また、道路は南北に国道4号線、南東に首都高速6号線・常磐自動車道、東西に国道298号線・東京外郭環状道路などが通り基幹的な道路交通網を形成している。また、東京外郭環状道路の八潮市を起点として草加市、越谷市、吉川市、松伏町を経て国道16号線に接続する国道4号線東埼玉道路の建設が進められており、その一部が開通している。

首都圏の中にあって交通網の発達する管内は急速な都市化が進み、昭和40年～50年代には草加市や八潮市などで人口の急激な増加がみられた。その後みさと団地や吉川団地の開発等により三郷市、吉川市で人口が急増した。平成に入ると管内全体としては、おおむね緩やかな増加で推移していたが、令和に入ると横ばい傾向になっている。

【草加保健所所管区域位置図】



【管内の人口・世帯数・面積】

区分	人 口			世帯数	面積 (km <sup>2</sup> )	人口密度 (人/km <sup>2</sup> )	1世帯当 たり人数
	総 数	男	女				
埼玉県	7,330,093	3,635,338	3,694,755	3,282,938	3,797.75	1,930.1	2.23
管 内	556,332	279,769	276,563	254,209	107.27	5,186.2	2.18
草加市	249,658	125,343	124,315	117,658	27.46	9,091.6	2.12
八潮市	94,070	48,336	45,734	44,378	18.02	5,220.3	2.11
三郷市	141,259	70,755	70,504	63,148	30.13	4,688.3	2.23
吉川市	71,345	35,335	36,010	29,025	31.66	2,253.4	2.45

※人口・世帯数は、「埼玉県の推計人口（令和6年1月1日現在）」による。

※面積は、国土地理院「令和6年全国都道府県市区町村別面積調（1月1日時点）」による。

### 3 組織の変遷

昭和 27 年 4 月	吉川保健所を庶務課、衛生課、予防課の 3 課で開設。 所管区域は、八潮市・吉川市・三郷市・松伏町。
昭和 40 年 4 月	吉川保健所で保健婦室を新設。 庶務課、衛生課、予防課、保健婦室の 3 課 1 室。
昭和 42 年 5 月	草加保健所を庶務課、衛生課、予防課、保健婦室の 3 課 1 室で開設。 所管区域は、草加市・八潮市。吉川保健所の所管区域は、吉川市・三郷市・松伏町に変更。
昭和 46 年 5 月	草加保健所で計画課を新設。 庶務課、計画課、衛生課、予防課、保健婦室の 4 課 1 室。
昭和 48 年 4 月	吉川保健所で計画課を新設。 庶務課、計画課、衛生課、予防課、保健婦室の 4 課 1 室。
昭和 49 年 5 月	草加保健所で衛生課を廃止し、食品衛生課及び環境公害課を新設。 庶務課、計画課、食品衛生課、環境公害課、予防課、保健婦室の 5 課 1 室。
昭和 51 年 9 月	草加保健所で環境公害課を環境薬害課、保健婦室を保健婦課に名称を変更。 庶務課、計画課、食品衛生課、環境薬害課、予防課、保健婦課の 6 課。
昭和 51 年 11 月	吉川保健所で保健婦室を保健婦課に名称を変更。 庶務課、計画課、衛生課、予防課、保健婦課の 5 課。
昭和 53 年 4 月	草加保健所で食品衛生課及び環境薬害課を廃止し、衛生課に変更。 庶務課、計画課、衛生課、予防課、保健婦課の 5 課。
平成 3 年 4 月	草加保健所及び吉川保健所で計画課を廃止。 庶務課、衛生課、予防課、保健婦課の 4 課。
平成 9 年 4 月	草加保健所及び吉川保健所で衛生課、予防課、保健婦課を廃止し、地域保健推進担当、保健予防推進担当、生活衛生・薬事担当に変更。 庶務担当、地域保健推進担当、保健予防推進担当、生活衛生・薬事担当の 4 担当。
平成 18 年 4 月	保健所再編に伴い草加保健所と吉川保健所を統合し、越谷保健所となる。（保健予防担当・草加分室及び保健予防担当・吉川分室を設置） 所管区域は、草加市・八潮市・三郷市・吉川市・越谷市・松伏町。
平成 22 年 4 月	保健所再編に伴い所在地を草加市（旧草加分室）に移転し、名称を草加保健所に変更。 庶務担当を廃止し、総務・地域保健推進担当、保健予防推進担当、生活衛生・薬事担当の 3 担当に変更。 所管区域は、草加市・八潮市・三郷市・吉川市とし、越谷市・松伏町は春日部保健所の所管となる。
平成 31 年 4 月	総務・地域保健推進担当を地域保健推進担当に変更。 草加児童相談所の副所長及び総務担当 3 人が兼務となる。



令和2年4月 会計年度任用職員3人（通年）を配置。  
 令和3年4月 保健予防推進担当に副所長を配置。  
                   会計年度任用職員5人（通年）を配置。  
 令和4年4月 会計年度任用職員6人（通年）を配置。  
 令和5年4月 会計年度任用職員6人（通年）を配置。

※1 現在の所管区域（草加市・八潮市・三郷市・吉川市）に係る組織について記載した。

※2 市町名は現在のもの。

※3 越谷保健所の組織の変遷については、平成25年度版以前の年報を参照。

#### 4 職員数の変遷

##### （1）吉川保健所

年度	職員数	年度	職員数	年度	職員数
昭和27年	20	昭和45年	20	昭和63年	24
28年	—	46年	—	平成元年	24
29年	—	47年	22	2年	24
30年	—	48年	24	3年	22
31年	—	49年	22	4年	22
32年	—	50年	26	5年	22
33年	26	51年	26	6年	22
34年	27	52年	—	7年	22
35年	29	53年	23	8年	23
36年	—	54年	25	9年	24
37年	26	55年	25	10年	22
38年	25	56年	24	11年	21
39年	22	57年	24	12年	22
40年	22	58年	25	13年	19
41年	—	59年	25	14年	22
42年	—	60年	—	15年	21
43年	21	61年	25	16年	21
44年	—	62年	25	17年	22

※1 職員数が不明な年度は、「—」としている。

(2) 草加保健所

年度	職員数	年度	職員数	年度	職員数
昭和42年	25	昭和55年	31	平成5年	27
43年	27	56年	32	6年	26
44年	24	57年	30	7年	26
45年	24	58年	29	8年	27
46年	26	59年	29	9年	27
47年	30	60年	28	10年	25
48年	33	61年	28	11年	24
49年	32	62年	29	12年	23
50年	33	63年	29	13年	23
51年	32	平成元年	28	14年	25
52年	31	2年	28	15年	25
53年	31	3年	27	16年	25
54年	33	4年	27	17年	25

(3) 越谷保健所（保健予防担当・草加分室及び保健予防担当・吉川分室）

平成18年度から平成21年度まで両分室ともに4名

(4) 草加保健所

年度	職員数
平成22年	36
23年	36
24年	36
25年	36
26年	35
27年	35
28年	35
29年	36
30年	37
令和元年 (平成31年)	34
2年	40
3年	45
4年	45
5年	45
6年	41

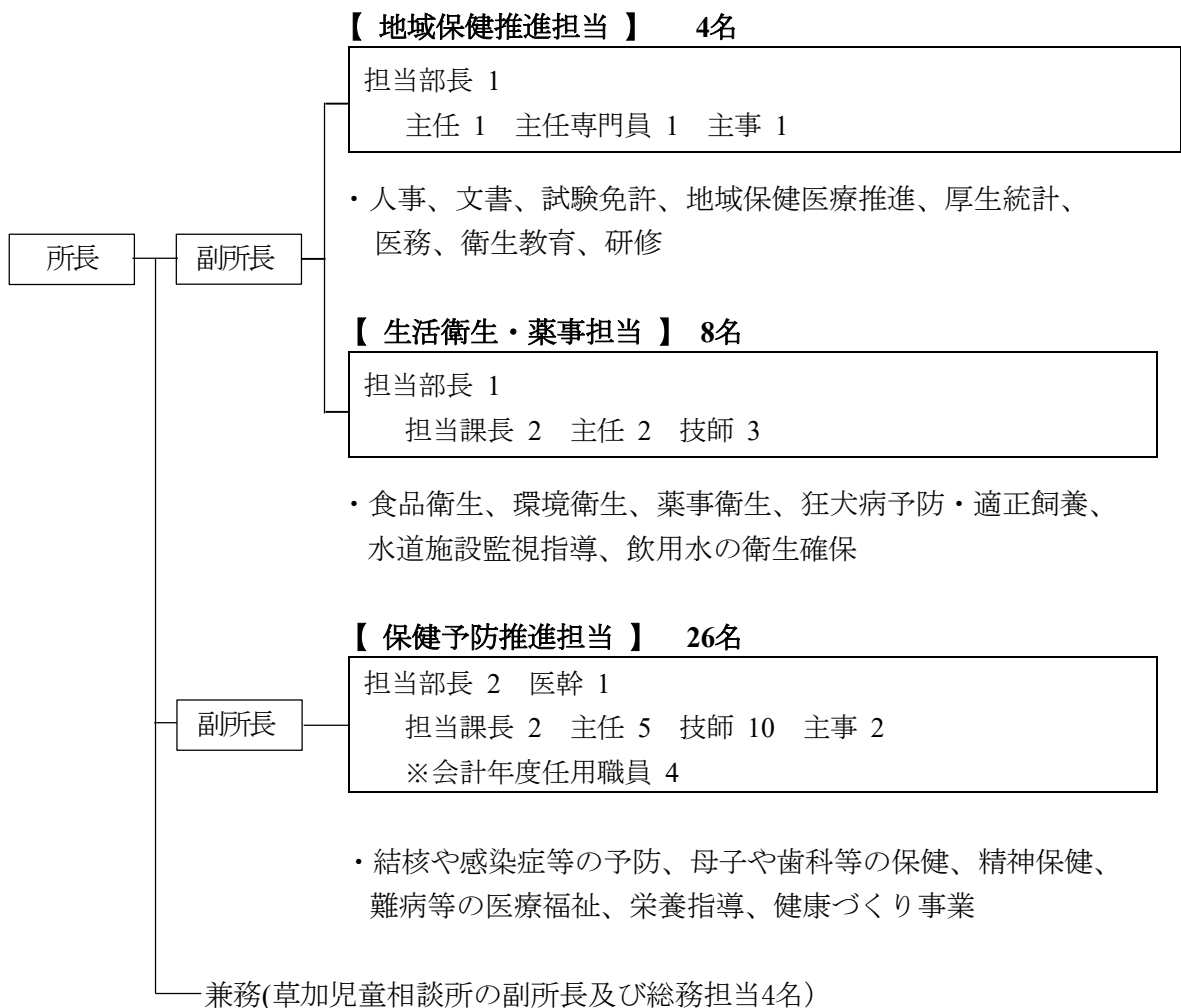
## 5 職種別職員数（現員）

（令和6年4月1日現在）

医師	2
薬剤師	4
獣医師	4
管理栄養士	3
保健師	15
精神保健福祉指導職	2
一般事務職	7
会計年度任用職員（通年）	4
合 計	41

## 6 組織及び事務分掌

（令和6年4月1日現在）



## II 埼玉県地域保健医療計画の推進

### 1 東部保健医療圏の取組

東部保健医療圏（春日部市、草加市、越谷市、八潮市、三郷市、吉川市、松伏町）では、第8次埼玉県地域保健医療計画（計画期間：令和6年度から令和11年度までの6か年）に基づき、重点的に取り組む5つの課題を定め、計画的に推進している。

#### 【 地域の子育て支援の充実 】

##### 【 目標 】

妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援体制の構築を進めます。  
また、小児救急医療体制の維持・充実を図るとともに、適切な受診を促進するため情報提供や意識啓発に努めます。

##### 【 主な取組 】

- 妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援体制の構築
- 小児救急医療体制の維持・充実
- 小児医療に関する情報提供と適切な受診方法の普及啓発

〈 実施主体 〉

市町、保健所、医師会、歯科医師会、薬剤師会、消防本部、医療機関

#### 【 生活習慣病を踏まえた健康づくり対策 】

##### 【 目標 】

生涯を通じて健康づくりに取り組んでいくために、行政、家庭、学校、団体・企業などが一体となって健康づくり運動を展開し、健康寿命の延伸を推進します。

##### 【 主な取組 】

- 食生活、運動等に関する正しい知識の普及や情報提供
- 特定健診や特定保健指導による生活習慣病の発症予防・重症化予防の推進
- がん検診受診率の向上によるがんの早期発見・早期治療の推進
- 糖尿病の発症及び重症化予防対策の推進
- 高齢者の健康づくりの推進

〈 実施主体 〉

医療保険者、市町、保健所、医師会、薬剤師会、関係団体

## 【 心の健康対策 】

### 【 目標 】

必要な人が速やかに適切な保健・医療・福祉の支援が受けられ、住み慣れた地域で安心して生活が継続できる支援体制づくりを目指します。

### 【 主な取組 】

- 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築
- 精神保健に課題を抱える者への相談支援体制の整備
- 退院後の地域支援体制の充実強化

〈 実施主体 〉

保健所、市町、医師会、歯科医師会、薬剤師会、医療機関、福祉・介護施設、事業者等

## 【 健康危機管理体制の整備充実 】

### 【 目標 】

県民の生命・安全を脅かすような感染症や大規模災害などの健康危機管理事案に対し、迅速・的確に対応するため、地域における体制の整備充実を図ります。また、食中毒や感染症発生未然防止対策の充実に努めます。

### 【 主な取組 】

- 感染症対策の強化
- 災害時医療の提供体制確保に向けた取組と健康危機管理体制の充実強化
- 食の安全・安心確保

〈 実施主体 〉

保健所、市町、医師会、歯科医師会、薬剤師会、医療機関、消防本部 等

## 【 在宅医療の推進 】

### 【 目標 】

地域住民が疾病を抱えても、最期まで住み慣れた環境で自分らしい生活を続けられるよう地域包括ケアシステムを構築するために、在宅医療の充実と在宅介護との連携の推進を図ります。

### 【 主な取組 】

- 在宅医療・介護の連携の推進
- 在宅医療連携拠点の充実
- 在宅医療・介護関係者の情報共有、相談体制の支援

〈 実施主体 〉

市町、保健所、地域包括支援センター、医師会、歯科医師会、薬剤師会、医療機関、薬局、訪問看護ステーション、介護施設 等

## 2 埼玉県東部地域保健医療・地域医療構想協議会

従来、東部保健医療圏（構想区域）では、圏域内における埼玉県地域保健医療計画を推進すること及び医療法第30条の14の規定に基づく埼玉県地域医療構想の達成を推進するために必要な事項について協議を行うことを目的に埼玉県東部地域保健医療・地域医療構想協議会が設置されてきた。

令和4年6月1日から、それぞれの目的に特化すべく組織を分割し、圏域内における埼玉県地域保健医療計画を推進するための「埼玉県東部地域保健医療協議会」と、医療法第30条の14の規定に基づく埼玉県地域医療構想の達成を推進するために必要な事項について協議を行うことを目的とする「埼玉県東部地域医療構想調整会議」が設置された。

なお、分割前の「埼玉県東部地域保健医療・地域医療構想協議会」の専門部会に位置付けられていた「在宅医療部会」については、分割後の「埼玉県東部地域保健医療協議会」に設置される部会としての位置付けに変更された。

### (1) 埼玉県東部地域保健医療協議会

第1回 開催日等：令和5年12月13日（水）春日部地方庁舎 ※Zoom併用

議 事：①圏域別取組（第7次計画）の令和4年度実績について  
②第8次計画の骨子案及び指標案について  
③圏域別取組（第8次計画）の策定について

第2回 開催日等：令和6年3月13日（水）春日部地方庁舎 ※Zoom併用

議 事：①圏域別取組（第8次計画）策定に向けた意見照会のとりのまとめ結果及び骨子（案）について（協議）  
②圏域別取組（第8次計画）策定に向けた今後のスケジュールについて（報告）  
③埼玉県東部地域保健医療協議会 東部（南）保健医療圏在宅医療部会の開催報告について

### (2) 埼玉県東部地域医療構想調整会議

第1回 開催日等：令和5年7月 ※書面開催

議 事：紹介受診重点医療機関に係る協議について

第2回 開催日等：令和5年8月23日（水）春日部地方庁舎 ※Zoom併用

議 事：①令和5年度地域医療構想調整会議の開催スケジュールについて  
②令和3年度病床機能報告定量基準分析結果について  
③医療機関対応方針の協議・検証について  
④病院整備計画の公募、病床整備の進捗状況について  
⑤紹介受診重点医療機関に係る協議について  
⑥医師の働き方改革に係る特例水準について  
⑦感染症予防計画について

第3回 開催日等：令和5年11月29日（水）春日部地方庁舎 ※Zoom併用

- 議 事：①《報告》病床整備の進捗状況について  
②《報告・協議》令和4年度病床機能報告・外来機能報告結果について（紹介受診重点医療機関に係る協議を含む）  
③《協議》医療機関対応方針の協議・検証について  
④《協議》医師の働き方改革に係る特例水準について  
⑤《報告》地域保健医療計画及び介護保険事業（支援）計画における在宅医療・介護サービス等の追加的需要について

第4回 開催日等：令和6年2月21日（水）春日部地方庁舎 ※Zoom併用

- 議 事：①《協議・報告》病床整備の進捗状況について  
②《協議》医療機関対応方針の協議・検証について  
③《報告》「病院整備計画の公募結果」及び「第8次地域保健医療計画（案）に基づく病床公募」について  
④《協議》第8次地域保健医療計画（案）に基づく病床公募における「募集する医療機能（案）」について  
⑤《協議》圏域別フェイスシートについて  
⑥《協議》紹介受診重点医療機関について（令和5年度外来機能報告）

### 3 埼玉県東部地域保健医療協議会東部（南）保健医療圏在宅医療部会

東部保健医療圏における在宅医療の取組の推進を図るため、平成25年10月に在宅医療部会が設置され、「春日部・越谷・松伏部会（事務局：春日部保健所）」と「草加・八潮・三郷・吉川部会（事務局：草加保健所）」に分かれていた。

令和4年6月1日の組織変更に伴い、東部（南）保健医療圏にのみ在宅医療部会が引き続き設置された。

毎年度、部会や研修会等を開催してきたが、令和2年度、令和3年度に引き続き、令和4年度も新型コロナウイルス感染症の影響により開催を中止した。

令和5年度には、新型コロナウイルス感染症も感染症法上の分類が2類から5類に変更され、社会情勢も徐々にコロナ前の状況に戻ってきたため、次のとおり部会を再開した。

令和5年度 東部（南）保健医療圏在宅医療部会

開催日等：令和6年1月23日（火）草加保健所多目的室

議 事：①《説明》埼玉県における在宅医療の現状及び第8次埼玉県地域保健医療計画案（在宅医療の推進）について

説明者：埼玉県医療整備課在宅医療推進担当職員

②《報告》各市管内における在宅医療・介護連携等に係る現状と課題に関する報告

報告者：各市部会員（草加市、八潮市、三郷市、吉川市）

### III 保健所事業活動

#### 1 住民の健康づくりをすすめるために

##### (1) 栄養改善

健康増進法に基づいて、地域住民の栄養改善指導・給食施設の指導を実施した。

##### ア 栄養改善指導

(令和5年度)

指導区分		対象区分		病態別 (再掲)	合計
		20歳未満	20歳以上		
個別指導	延人員	0	4	-	4
集団指導	延人員	0	677	61	677

##### イ 給食施設指導

(令和5年度)

施設の種類	特定給食施設		その他の給食施設 (1回100食未満の施設)	合計
	1回100食以上又は 1日250食以上	1回300食以上又は 1日750食以上		
延施設数	214	40	156	410

##### ウ 食品製造業者等指導状況

##### ① 健康増進法、食品表示法保健事項の栄養成分表示等に対する指導状況

(令和5年度)

	延件数
食品等事業者に対する指導・相談 (健康増進法違反件数)	30 (1)
住民に対する普及・啓発	473

##### ② 買上検査

食の健康情報普及推進のため、買上検査を行っている。この検査は、加工食品の成分分析結果を食品表示法に基づく栄養表示基準と照合し、適正な栄養成分表示の可否を確認するものである。必要に応じ、製造業等に指導及び助言を行う。

令和5年度は、3検体の買上検査を実施した。

##### エ 飲食店等における栄養成分表示普及促進事業

外食の栄養成分表示について普及活動を進めるとともに、健康づくり協力店を通じ、生活習慣病予防について周知活動を行った。

埼玉県健康づくり協力店指定状況

協力店舗数：34店舗（令和5年度新規指定：6店舗）



オ 国民健康・栄養調査

健康増進法に基づき、国民の身体の状態、栄養摂取量及び生活習慣病の状態を把握するために、厚生労働省の通知により実施する。令和5年度は該当地区指定なしである。

カ 栄養関係団体育成事業

開催日	内容	講師	対象及び人数
令和5年 4月14日	令和5年度三郷市食生活改善推進員協議会総会 講話「食べて元気にフレイル予防」	保健所職員	三郷市食生活改善推進員等
令和6年 1月19日	小児発育発達研修会 「施設の栄養管理について～子どもの発育・発達からみた栄養指導について～」	母子愛育病院 栄養科課長	市栄養業務担当者、給食施設従事者（学校、児童福祉施設） 会場 3名 Zoom 35名 YouTube 74名 合計 112名
令和5年 7月14日～ 令和6年 3月 8日  (計5回)	栄養管理担当者講習会 「乳幼児における推定エネルギー必要量の算出、給与栄養目標量の設定、食事摂取基準の指標の理解等」	保健所職員	児童福祉施設 栄養管理担当者  20名
令和5年10月16日～ 令和6年 2月29日	食生活改善推進員リーダー研修会 「骨粗鬆症について」  (春日部保健所主催)	女子栄養大学 短期大学部 教授	食生活改善 推進員リーダー 4団体 44名 (東部ブロック全体)
令和5年 6月 2日～ 令和6年 3月 8日  (計3回)	給食関係者連絡会議 「臨床栄養に関する情報交換等」	保健所職員等	給食施設従事者 (病院、介護老人福祉施設、老人福祉施設等)  31名
令和5年 5月26日	保健所管内地域活動栄養士会 最新栄養健康づくり情報の提供	保健所職員等	地域活動栄養士  5名
令和5年 6月19日～ 令和5年 7月31日	衛生管理講習会 「日本食品標準成分表の改訂と給食施設での活用について」  (動画作成：幸手保健所)	学校法人食料学院東京栄養食糧専門学校 校長	市栄養業務担当者、給食施設従事者、地域活動栄養士等  79名

令和6年 1月 4日～ 令和6年 2月22日	食のリスクコミュニケーター研修会 「事例から学ぶ食中毒予防」 (動画作成：食品安全課)	公益社団法人 日本食品衛生 協会 技術参与	市栄養業務担当者、給食施設従事者、地域活動栄養士等  81名
令和6年 2月26日～ 令和6年 3月11日	保健指導スキルアップ研修会 ①「第4期特定健康診査・特定保健指導について－総論・健診編－」 ②「第4期特定健康診査・特定保健指導について－保健指導編－」 (動画作成：幸手保健所)	①女子栄養 大学栄養学部 准教授 ②淑徳大学 看護栄養学部 講師	市業務担当者、病院担当者、地域活動栄養士等  16名
令和6年 3月 4日～ 令和6年 3月18日	働き盛り世代の健康づくりセミナー ①「なぜ肥満予防が重要のか～環境と食との視点から～」 ②「新型たばこの健康影響と受動喫煙対策について」 ③「情報提供：保健所における受動喫煙防止対策業務～改正健康増進法の趣旨と埼玉県の認証制度について～」 (動画作成：春日部保健所)	①十文字学園 女子大学准教授 ②国立保健医療科学院生活環境研究部 ③春日部保健所職員	市業務担当者、事業所健康づくり担当者、地域活動栄養士等  16名

## (2) 健康づくり対策

### 健康長寿のための埼玉県地域・職域連携推進事業

生活習慣病予防対策を総合的に推進することを目的に、関係者の会議を開催するとともに保健事業等により生涯を通じた健康管理を支援するための研修会を例年開催している。

開催日	内容	講師	参加者
①令和5年 4月 27日 ②令和5年 10月 27日	健康長寿サポーター養成講習	保健所職員	① 30名 ② 31名 合計 61名
令和5年 5月 22日	健康づくり担当者会議 ①「令和5年度健康づくり事業について」 ②「各種関連計画策定に向けた取り組み状況について」 ③「情報提供：国保の保健事業について」	—	市担当職員 (保健衛生・国保) 保健所担当職員  12名

令和5年4月～ 令和6年3月	特定健診受診率向上事業 管内4市に特定健診等啓発用のぼり旗2本を貸出し、健診啓発活動の際に活用 (平成26年度～)	—	—
令和5年12月14日	東部保健医療圏地域・職域推進連絡会 ①働き盛り世代の健康状態と望まれる対策について ②春日部労働基準監督署管内の定期健康診断結果について ③草加保健所管内事業所の健康づくりの取組について	①埼玉県衛生研究所 地域保健担当主幹 ②春日部労働基準監督署 安全衛生課長 ③保健所職員	市担当職員 (保健衛生・国保) 保健所担当職員  会場 16名 Zoom 2名 合計 18名
随時	地域健康長寿情報のPR 健康づくりに関するリーフレット等の配布及び啓発	保健所職員	一般県民、事業所等

### (3) 受動喫煙対策

望まない受動喫煙の防止を図るため、改正後の健康増進法の義務を上回る受動喫煙防止対策を実施する施設を認証（令和元年6月開始）することにより、受動喫煙防止対策を推進した。

令和2年4月からは法に基づく既存飲食店の喫煙可能室の届出義務が、令和3年4月からは従業員の承諾等埼玉県条例に基づく届出義務が開始されており、関係機関等と連携し、該当施設への周知を行い、県民へ啓発している。

#### ア 受動喫煙防止対策実施施設認証制度 (令和5年度末総数)

	飲食店	その他	合計
敷地内禁煙	26	29	55
屋内禁煙	63	46	109

#### イ 喫煙可能室等届出（法）

44件 【法届出総施設数 200施設】

※令和2年3月末の既存飲食店のうち全面又は一部喫煙可能で、20歳未満の入室を禁じている施設の届出数

#### ウ 喫煙可能室届出（埼玉県条例）

設置届出：40件 報告届出：49件 計：89件

エ 受動喫煙対策義務違反に関する通報等の対応  
通報：18件 相談：43件 計：61件

オ 受動喫煙対策相談及び啓発

※改正健康増進法（受動喫煙防止対策）の関係団体への周知・啓発を含む

- ① 営業許可更新時に喫煙可能店、  
認証制度について周知しパンフレットを配布 627施設
- ② 受動喫煙防止対策啓発物の配布 315個
- ③ 配慮義務についてのチラシ・ポスター配布 67部
- ④ 給食施設に対しパンフレットを配布 41施設

カ 受動喫煙防止対策及び特定保健指導等実施状況確認のための訪問調査

受動喫煙対策の実態把握や特定保健指導等の勧奨のため、中・小規模事業所の巡回調査を実施した。

開催日	対象者
令和6年2月 (3日間)	八潮地区事業者 215事業所

(4) 熱中症予防対策

例年、熱中症による健康被害を防止するために、保健所が開催するイベントや参加する会議・研修会等を通じて、熱中症予防の啓発及び注意喚起を実施している。

## 2 母と子の健康を守るために

### (1) 医療給付状況

#### ア 小児慢性特定疾病医療給付状況

児童福祉法第19条の2に基づき、児童等の慢性疾病のうち国が指定した疾病（小児慢性特定疾病）の医療にかかる費用の一部を県が助成し、児童等の御家庭の医療費の負担軽減を図る制度である。

(令和5年度末承認件数)

疾病番号	対象疾患群名	受給者数	疾病番号	対象疾患群名	受給者数
01	悪性新生物	72	10	免疫疾患	9
02	慢性腎疾患	23	11	神経・筋疾患	61
03	慢性呼吸器疾患	33	12	慢性消化器疾患	58
04	慢性心疾患	96	13	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	17
05	内分泌疾患	76	14	皮膚疾患	1
06	膠原病	20	15	骨系統疾患	8
07	糖尿病	26	16	脈管系疾患	0
08	先天性代謝異常	10		計	518
09	血液疾患	8			

#### イ 妊娠高血圧症候群等療養援護費支給状況

妊娠高血圧症候群等に罹患し、母体又は胎児の保護のため7日以上入院し必要な医療を受けた妊婦であって、所得税の年額が3万円以下の者が対象となる。

令和5年度の申請受付件数は0件である。

### (2) 母子保健体制強化推進事業

#### ア 保健所別母子保健連携調整会議

母子保健体制整備の一環で、管内市保健師を対象に連携強化と職員のスキルアップを目的とした会議及び研修を実施している。

今年度の会議は、1回目は管内市のみで行い、2回目は春日部保健所、越谷保健所と共催で開催した。

研修については、市町村の母子保健担当者、子育て支援担当者、防災対策担当者の視点から災害時の母子保健対策を学べる内容とした。

同日には各市町の災害時の対応についての情報交換を行い、各市町の災害時の対応状況について把握し、今後の課題を見つけた。

感染症拡大防止を考慮しながら、ハイブリッド形式の研修として実施した。

開催日	研修会内容	場所及び参加人数
<b>【会議】</b> ①令和5年6月 7日 ②令和6年1月10日	第1回 管内母子保健連携調整会議 ①保健所と管内4市の母子保健関連事業について情報交換 ②草加・春日部保健所と両保健所管内6市及び越谷市の母子保健事業について情報交換等	管内4市（草加市、八潮市、三郷市、吉川市） 10人
<b>【研修】</b> 令和6年1月10日	第2回 母子保健連携調整会議・研修会 会議：各市町の災害時の対応についての情報交換 研修会：災害時の母子保健対策 講師：神奈川県立保健福祉大学 ヘルスイノベーション研究科教授 吉田 穂波 氏	管内4市（草加市、八潮市、三郷市、吉川市）、春日部市、松伏町、越谷市 29人

## イ 長期療養児教室

慢性疾患を持つ子どもはその特性から、特別なケアや配慮が必要な場合があり、保護者は子ども発達について不安や負担感を持ちやすい傾向にあると考えられる。

そこで、今年度は、個別訪問の際、同じ病気を持つ同年代の子ども及び保護者と繋がり、今の悩みや今後の成長について話すことで不安を軽減し前向きに育児をしていきたいという強い希望があったため、八潮市在住のダウン症児とその保護者を対象に交流会を開催した。

開催日	研修会内容	場所及び参加人数
令和5年10月18日	ダウン症児とご家族の集い 講話：「1歳からの安全対策」	八潮市立保健センター 2階中会議室：6人

(3) 親と子の心の健康づくり事業

ア 子どもの心の健康相談

管内在住の精神的な問題があると思われる児童やその児童に関わる関係者を対象に、精神科医及び臨床心理士の専門相談を開催した。

相談回数：9回 相談延人数：19人

イ ふれあい親子支援事業

児童虐待予防対策の一環として、育児への不安を抱える家族や虐待のリスクのある母親に対して、適切な養育への動機付け及び心理的安定を図ることを目的に、関係機関の職員を対象に個別相談、カンファレンスを実施した。

開催日	研修会内容	場所及び参加人数
<b>【個別相談・カンファレンス】</b> ①令和5年 6月 8日 ②令和5年 9月14日 ③令和5年11月 9日 ④令和6年 2月15日	個別ケース検討 精神科医	草加保健所健康相談棟 ① 8人 ② 6人 ③ 8人 ④10人

ウ 保健所管内子どもの心のネットワーク事業

(ア) 子どもの心の問題に関する研修会

小児精神保健医療に関する知識の普及と対応技術の習得、さらに管内関係機関との連携を図るために管内保健、福祉、教育機関職員を対象とした研修会を開催した。感染症拡大防止を考慮しながらハイブリッド形式の研修とし、埼玉県限定公開セミナー動画チャンネルを利用して実施した。

開催日	内 容	場所及び参加人数
令和6年2月 8日  動画配信： 令和6年2月20日～ 令和6年3月22日	講演：「発達特性や精神に課題を抱える親子への関わり方」 講師 中川の郷療育センター 施設長 許斐 博史医師	草加保健所： 25人 視聴人数：197人

(イ) 小児精神保健医療推進連絡会議

管内保健、福祉、教育機関職員、専門医が参加し、子どもの心の健康問題への対応や連携強化を目的に連絡会議を対面形式で実施した。

開催日	内容	場所及び参加人数
令和6年2月8日	会議：「小児精神保健分野における課題の共有と関係機関の連携について」 講師：中川の郷療育センター 施設長 許斐 博史 医師	場所：草加保健所 健康相談棟 参加人数：21人

(4) 母子保健相談・訪問等

(令和5年度)

	延べ指導人員				
	妊産婦	乳児	幼児	その他	計
訪問指導	0	8	15	6	29
面接・電話相談	1	83	112	157	353
合計	1	91	127	163	382

(5) 不妊治療費助成事業

不妊治療費助成事業は、次世代育成支援の一環として、不妊治療の経済的負担の軽減を図るため、医療保険が適用されず高額な医療費がかかる配偶者間の不妊治療に要する費用の一部を助成するものである。

この事業は平成26年度に助成回数等が変更され、平成27年度に男性不妊治療も対象となり、平成29年度には2人目以降のための特定不妊治療として助成回数が、令和元年度には男性不妊の初回治療に係る助成が拡充された。

令和2年度(令和3年1月1日以降に終了した治療)には助成額の一部引き上げ、通算助成回数のリセット条件の追加、所得制限の撤廃、夫婦要件の緩和等、助成対象が拡充された。

また、一定条件に該当する申請者に対し、新型コロナウイルス感染症に関する特例措置が行われた。

なお、令和4年度から特定不妊治療が保険適用になることに伴い本事業は終了したが、経過措置が行われている。

経過措置期間であった令和5年度の申請受付件数は、4件である。



### 3 こころの健康を守るために

#### (1) 精神保健診察の申請・通報件数

精神保健福祉法に基づく通報の受理及び調査、診察結果

(令和5年度)

	通報件数	診察 不要	一次診察後 不要	二次診察後 不要	緊措診察後 不要	措置入院	緊急措置入院 (再掲)
22条	0	-	-	-	-	-	-
23条	80(41) [4]	51(31) [0]	0(0)	5(1)	0	24(9) [4]	(2)
24条	11	4	0	1	0	6 [0]	0
25条	0	-	-	-	-	-	-
26条	18	18	0	0	0	0	-
合 計	109(41) [4]	73(31) [0]	0(0)	6(1)	0	30(9) [4]	(2)

( ) の数字は精神科救急情報センター対応の再掲

[ ] の数字は他保健所からの移管

\*22条＝一般人からの申請

\*23条＝警察官からの通報

\*24条＝検察官からの通報

\*25条＝保護観察所の長からの通報

\*26条＝矯正施設等管理者からの通報

#### (2) 精神保健福祉相談・訪問指導

精神障害者当事者、家族等からの精神保健福祉に関する様々な相談に、関係機関と連携をとりながら対応している。また、必要に応じて家庭訪問を行っている。

保健所の役割として、精神科の未受診者や医療中断者の医療導入の相談が中心になっている。

相談・訪問状況 (延件数)

(令和5年度)

	老人精 神保健	社会 復帰	アル コール	薬物	思春期	ひきこ もり	心の健康 づくり	その他	合 計
訪 問	2	6	1	0	0	6	242	32	289
面 接	5	3	7	1	1	50	188	30	285
電 話	47	23	41	17	20	36	1,469	276	1,929
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	54	29	49	18	21	92	1,899	338	2,503

※その他にはメールや手紙が含まれる。

(3) ひきこもり対策事業

概ね18才以上の疾病性のないひきこもり状態にある方や家族を対象に専門相談を行っている。

(令和5年度)

事業名	内容	実績
ひきこもり専門相談	月1回(午後): 臨床心理士による専門相談	延 19人
ひきこもり講演会・家族教室	ひきこもり支援に係る事例検討会	延 22人

(4) 埼玉県精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築事業

精神障害者が住み慣れた地域を拠点とし、安心して充実した生活を送ることができ、併せて精神障害者の地域移行の推進を図ることを目的として、平成30年4月から開始した。保健所では、事業を推進するため次の活動を行った。

(令和5年度)

事業名	内容	実績等
精神障害者地域支援体制構築会議	令和6年1月30日 ケアシステム構築に向けて、参加機関から地域の現状を報告、共有し、今後の具体的な取り組みについて協議検討を行う。	24名参加
精神障害者に対応した地域包括ケアシステム構築推進研修	令和5年11月29日 三郷市共催 『入院を含めた介入のターニングポイント』 講師: 草加保健所職員 『アウトリーチ実践医療機関からの事例報告・ノウハウ』 講師: みさと協立病院職員	16名参加

(5) 精神保健福祉研修・会議、市に対する支援

他行政機関が主催する会議等への参加を通して、関係機関との連携やネットワークの構築を図っている。

(令和5年度)

	内容	回数
草加市	障害者自立支援協議会全体会及び定例会、草加市精神保健連絡会、草加市ひきこもりフォーラム 等	6
八潮市	八潮市精神保健福祉ネットワーク会議、八潮市地域包括支援センター協議会、八潮市自立支援協議会(障害者計画について) 等	2
三郷市	地域自立支援協議会、障がい福祉地域支援会議 三郷市地域精神保健福祉ネット、三郷市障がい者地域生活支援協議会 等	10
吉川市	吉川市自立支援協議会、自殺対策計画協議会3、障がい者計画策定委員会4 等	11
その他	医療観察法ケア会議	17

(6) 進達事務等

管内3か所の精神科病院から提出された精神保健福祉法に基づく法定書類の收受及び進達状況

(令和5年度)

医療保護入院届	退院届	医療保護定期病状報告	措置定期病状報告	計
229	257	295	1	782

- ・措置病状消退届（管内：34件、管外：15件）
- ・その他の書類（訪問看護の情報提供書等）

4 歯の健康を守るために

歯科口腔保健連携会議

地域において歯科保健事業を総合的・効果的に推進するため、地域の歯科医師会、各市の保健衛生担当職員等を対象に会議を開催した。

(令和5年度)

開催日	内容	参加者
令和5年10月12日	①講話「～幸せな健口づくりをすべての県民へ～ 歯科医師会は県民のセーフティーネット」 講師：埼玉県歯科医師会 地域保健部 ②事例提供「自治体で連携する健口支援」 提供者：三郷市歯科医師会 ③講話「幼児期・学童期からのむし歯予防」 講師：吉川市歯科医師会 ④情報提供歯科口腔保健計画（第3次計画）の評価について 説明者：草加保健所 保健予防推進担当 ⑤意見交換・グループワーク等	出席者24名 （草加市3名、八潮市2名、三郷市2名、吉川市2名、歯科医師会9名、歯科衛生士会1名、保健所5名）

## 5 感染症を予防するために

### (1) 感染症

#### ア 感染症発生状況

感染症の予防及び感染症の患者の医療に関する法律に基づく、医師等からの届出の受理件数（管内）は下記のとおり。

（令和5年度）

類型分類	疾患名	件数
2 類	結核	87
3 類	アメーバ赤痢	0
	腸チフス	0
	腸管出血性大腸菌感染症	15
4 類	E型肝炎	5
	レジオネラ症	14
5 類	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1
	後天性免疫不全症候群（H I V感染症を含む）	1
	侵襲性肺炎球菌感染症	4
	梅毒	15
	百日咳	1
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症（令和5年5月7日まで）	225
	総計	368

#### イ 感染症発生動向調査及び病原体サーベイランス事業

「埼玉県感染症発生動向調査事業実施要綱」及び「埼玉県病原体サーベイランス実施要領」に基づき、管内の医療機関からの定点報告と、患者等からの検体の採取、提出への協力を得て、発生動向の把握を行っている。

##### 【管内指定医療機関】

小児科定点 12か所、内科定点 7か所、眼科定点 3か所  
 性感染症定点 4か所、疑似症定点 1か所

### (2) 新型コロナウイルス感染症

#### ア 管内登録者数

（令和5年5月7日まで）

	10代未満	10代	20代	30代	40代	50代
患者確定例	2	2	5	10	5	11
無症状病原体保有者	0	0	0	0	1	0
疑似症患者	0	0	0	2	0	0
計	2	2	5	12	6	11

	60代	70代	80代	90代以上	計
患者確定例	67	99	42	4	247
無症状病原体保有者	1	4	0	0	6
疑似症患者	0	0	0	0	2
計	68	103	42	4	255

#### イ 高齢者等施設への対応

高齢者等施設からの陽性者発生報告を受け、感染対策や感染拡大防止における相談対応や助言を行った。また、感染症対策の専門家による埼玉県コロナ対策チーム「COVMAT」を派遣し、感染拡大防止の対策を行った。

- ・ 報告施設数 175件
- ・ (再掲) 陽性者5名以上の集団発生 88件
- ・ (再掲) COVMAT派遣件数 3件

#### ウ 新型コロナウイルス感染症対策に関する普及啓発

管内の福祉施設を対象として、新型コロナウイルス感染症対応の感染症対策に関する研修会を開催した。Zoomによる研修会と、講義内容については、YouTube オンデマンドにより配信を行った。

開催日	内容
令和5年 9月28日	(1) 草加保健所管内感染症発生動向について (2) 高齢者施設における感染管理の基本～新型コロナウイルス感染症対策～ (3) 高齢者施設における感染管理の基本～実技編～ 参加者：施設等職員43名 オンデマンド配信回数：111回
令和6年 2月28日	(1) 社会福祉施設における感染症発生動向について (2) 高齢者施設における感染管理の基本II ～施設における感染症お困りごと対策～ 参加者：施設等職員31名 オンデマンド配信回数：21回

### (3) エイズ

#### ア エイズ相談・HIV抗体検査

相談件数 総数570件（内訳：来所相談197件、電話373件）

#### 抗体等検査件数

(令和5年度)

	総数	男	女
HIV	199	137	62
梅毒	205	141	64
クラミジア	202	138	64
B型肝炎	201	136	65
C型肝炎	199	136	63

(4) 結核

結核患者及び接触者の管理状況等については、下記のとおり。

ア 令和5年新登録患者数

(令和5年1月～令和5年12月)

	活動性結核								(別掲) 潜在性結核 感染症 治療中		
	総数							肺外結核 活動性			
	肺結核活動性						その他の結核菌 陽性			菌陰性・ その他	
	総数					初回治療					再治療
	喀痰塗抹陽性		総数								
総数	62	49	16	14	2	26	7	13	38		
草加市	32	21	7	6	1	12	2	11	25		
八潮市	12	11	3	3	0	5	3	1	9		
三郷市	14	14	5	4	1	7	2	0	2		
吉川市	4	3	1	1	0	2	0	1	2		

イ 年末現在登録者数

(令和5年12月31日現在)

	活動性結核										(別掲) 潜在性結核 感染症 観察中		
	総数									不活動性結核		活動性不明	
	肺結核活動性								肺外結核 活動性				
	総数							登録時 その他の結核 菌陽性					登録時 菌陰性 その他
	喀痰塗抹陽性		総数		初回治療	再治療							
総数	193	117	79	42			40	2	31	6	38	57	19
草加市	85	54	34	17	17	0	14	3	20	24	7	47	
八潮市	42	25	19	11	10	1	6	2	6	11	6	30	
三郷市	52	30	21	12	11	1	8	1	9	16	6	19	
吉川市	14	8	5	2	2	0	3	0	3	6	0	8	

ウ 感染症診査協議会診査状況 (令和5年度)

診査件数

- ・入院勧告 (19条・20条) 20件
- ・就業制限 (18条) 21件
- ・公費負担 (37条の2) 122件

エ 結核健康診断・予防接種状況

感染症法第53条の13に基づく管理検診及び第17条に基づく接触者健康診断の実施状況である。接触者健康診断は、早期発見・早期治療のため健康診断を行うとともに、結核に対する知識の普及を行っている。

(令和5年度)

区分 対象別	受診者 延数	ツ反検査	I G R A 検査	間接撮影	直接撮影	喀痰検査	被発見者数			
							結核 患者	L T B I	結核発病のお それがあると 診断された者	
接 触 者 健 診	患者家族含	562	4	404	0	57	3	2	39	0
	再 掲 委 託 検 査	195	4	26	0	57	0	2	39	0
	管理検診 (みなし含)	100	—	—	0	41	0	0	—	—
	計	662	4	404	0	98	3	2	39	0

オ 保健指導

届出のあった患者や感染の恐れのある接触者（家族含む）に対して、訪問・面接、電話・文書などを通じ保健指導を実施している。

保健指導の内容は、結核に関する知識の普及、内服治療についての指導、接触者検診の勧奨、療養指導などである。

(令和5年度)

訪 問				来所面接	その他の指導 (電話・文書)	合 計
延人員	(再掲) DOTS	実人員	(再掲) DOTS			
437	437	96	96	51	257	745

(5) 感染症対策に関する管内連携会議

感染症対応における、各関係機関の対応状況及び課題を共有し、円滑な対応を推進、感染拡大防止の対応のための体制構築を図るため連絡会議を開催した。

ア 草加保健所・市感染症対策担当者連絡会議

開催日	内容
令和5年7月3日 令和6年1月23日 令和6年3月14日	参加者：管内基幹医療機関（6か所）、保健所 結核や麻しん等、その他感染症の発生予防、感染拡大防止に向けた連携強化のため各機関の現状や対応状況等の情報共有。

イ 草加保健所・医療機関・消防との連絡会議

開催日	内容
令和5年4月13日	新型コロナウイルス感染症の5類移行に向けた各機関で把握している情報・現状・準備状況等の情報共有。 参加者：管内基幹医療機関（6か所）、管内各消防、保健所

(6) 肝炎治療特別促進事業及びウイルス性肝炎患者等重症化予防推進事業

インターフェロン治療、核酸アナログ製剤治療及びインターフェロンフリー治療を行う患者に対し、自己負担分の一部を助成することにより、早期治療の促進、将来の肝硬変・肝がんの予防及び肝炎ウイルスの感染防止を目的としている。

また、肝炎ウイルス検査受検後のウイルス性肝炎陽性者等を早期に治療に繋げ、重症化予防を図るため、検査費用の一部を助成している。

(令和5年度)	肝炎治療医療費助成制度申請件数	306件
	検査費用助成申請件数	19件



## 6 難病等の医療福祉を推進するために

### (1) 指定難病医療給付

病気の原因や治療法が確立していない難病患者を対象に、医療給付を行っている。  
平成26年12月までは特定疾患医療給付制度として医療給付してきたが、「難病の患者に対する医療等に関する法律(平成26年法律第50号)」が施行され、平成27年1月1日から指定難病医療給付となった。

医療給付の対象である指定難病は令和6年4月現在、341疾病に拡大された。

受給者数（令和4年度末）	草加市	1,798名
	八潮市	614名
	三郷市	1,056名
	吉川市	527名
	計	3,995名

### (2) 難病患者・家族のための療養支援

在宅療養中の難病患者やその家族に対して、訪問・面接、電話等により保健指導、療養支援を実施した。

令和5年度 訪問指導 60件 面接・電話相談 2,335件

#### ア 管内ALS患者と家族のつどい

個別支援を通して個々のニーズを把握し、会場参加とオンライン参加を併用したハイブリット開催で実施した。

開催日	内 容	場所及び参加人数
令和6年3月2日	(1) 在宅療養ALS患者を支えている家族の体験談 講師：管内在宅ALS患者の家族 (2) 患者とその家族の交流会	草加保健所多目的室 16名

#### イ 東部ブロックALS交流会

ALS協会埼玉県支部と東部ブロックの保健所との共催で、会場参加とオンライン参加を併用したハイブリット開催で実施した。

開催日	内 容	場所及び参加人数
令和5年10月28日	(1) 交流会 (2) 講演 ①「ALSの治療と療養生活の注意点について」 講師：国立病院機構東埼玉病院 難治性疾患部門部長 医師 鈴木幹也 氏 ②「ALSの栄養管理について」 講師：国立病院機構東埼玉病院 栄養管理室 主任栄養士 船越秀紀 氏 栄養士 清水奈樹 氏	白岡市生涯学習センター こもればの森 32人

### (3) 難病患者支援者支援

在宅療養している患者や家族を支援している関係機関職員を対象に研修会を行っている。保健所単独実施及び県東ブロックとして広域的に研修会を開催している。

#### ア 管内訪問相談員育成事業

日頃の支援者との関わりや、アンケートからニーズを把握し、オンライン参加で実施した。

開催日	内 容	場所及び参加人数
令和6年2月27日	(1) 疾病受容段階に基づいた支援方法～ALS支援を中心に～ 講師：国立病院機構東埼玉病院 鈴木幹也 医師 武藤陽子 医療相談員 (2) 神経難病患者への支援～在宅医療の立場から～ 講師：草加内科呼吸ケアクリニック 今泉美紀 医療相談員 (3) 草加保健所からの情報提供	Zoomでの オンライン 32人

#### イ 東部ブロック訪問相談員育成事業

昨年度に実施したアンケートからニーズを把握し、オンライン参加とYouTubeによる限定公開配信を併用し実施した。

開催日	内 容	場所及び参加人数
令和5年12月13日 YouTubeによる 限定公開配信 令和5年12月25日～ 令和6年 1月31日	テーマ：パーキンソン病について 講義I：「病気・薬・リハビリについて」 講 師：埼玉県総合リハビリテーションセンター 診療部 副部長 脳神経内科医 橋本祐二 先生 講義II：「日常生活での工夫について ～姿勢と食事～」 講 師：埼玉県総合リハビリテーションセンター リハビリテーション部 理学療法科 主任 厚川和哉 氏 作業療法科 主任 土佐圭子 氏	Zoomでの オンライン 13人  YouTubeに よる限定 公開配信 225件

### (4) 難病相談業務県東ブロック会議

他保健所との業務に関する情報交換を行うとともに、県保健所東部ブロック（春日部・草加・加須・幸手・越谷市保健所）の協力事業で運営する研修会等について検討を行う。令和5年度については、計2回開催し、1回目は集合型とオンライン型の併用、2回目は集合型で開催した。

開催日	内 容	場所及び参加人数
令和5年6月 2日	難病事業、個別支援、難病地域対策協議会、災害対策等 について	越谷市保健所15人
令和6年2月22日	令和5年度事業報告、個別支援、災害対策、令和6年度事 業の役割分担について	越谷市保健所15人

#### (5) 難病対策地域協議会

難病患者への支援体制の整備を図るとともに、県が行う諸策の円滑な実施を図るため、必要な検討、協議を行っている。

二次保健医療圏ごとに協議会を設置しており、令和元年度より越谷市保健所が加わり、春日部・草加・越谷市保健所で開催。

開催日	内容	場所及び参加人数
令和6年1月18日	(1) 特別講義 「順天堂越谷病院における神経難病患者の診療」 順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院 副院長 頼高朝子 先生 (2) 実践報告 「吉川市における在宅人工呼吸器使用者への支援について」 吉川市 障がい福祉課 障がい支援係長 薄田千枝子 氏 (3) 意見交換 「在宅療養を支える支援・サービス、課題について」	草加市役所 第二庁舎 予防健診室1・2 17人

### 7 原爆被爆者対策

被爆者とは、昭和20年8月に広島、長崎で被爆し被爆者健康手帳を交付された方で、原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律に基づく医療給付、各種手当の申請受付を行っている。

令和5年度の申請受付件数は、11件であった。

### 8 石綿健康被害対策

埼玉県では、平成18年4月27日に独立行政法人環境再生保全機構と委託契約を結び、申請受付を開始した。

また、石綿による健康被害に関する救済給付に関する法律が平成20年6月27日に改正され、新たに平成18年3月27日以降に亡くなったアスベスト被害患者（石綿が原因による中皮腫と肺がん）の遺族に対する特別遺族弔慰金・特別葬祭料請求も申請対象となった。

令和5年度の申請受付件数は0件、相談件数は0件であった。

## 9 必要な医療を提供するために

### (1) 医療施設数及び病床数

令和6年3月31日現在

区分	医療施設等						病床数					
	病院	一般診療所	歯科診療所	助産所	施術所	歯科技工所	病床数 総数	病院				一般診療所
								病院計	一般	療養	精神	
管内	19	296	249	18	501	71	3,714	3,587	2,172	456	863	127
草加市	6	138	119	5	272	31	735	656	656	0	0	79
八潮市	4	45	35	2	63	13	1,075	1,075	310	311	454	0
三郷市	7	71	62	10	101	17	1,418	1,404	1,060	115	229	14
吉川市	2	42	35	1	65	10	486	452	242	30	180	34

### (2) 医療関係従事者

各年12月31日現在

		医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師	歯科衛生士	歯科技工士
H30年	人数	666	350	903	119	89	2,684	825	399	65
	10万対	120.4	63.3	163.3	21.5	16.1	485.3	149.2	72.0	11.7
R2年	人数	677	386	981	136	50	2,933	777	463	59
	10万対	121.8	69.5	176.5	24.5	9.0	527.6	139.8	83.3	10.6

注1：医師、歯科医師及び薬剤師数は、「医師・歯科医師・薬剤師統計（調査）」結果。

2：保健師、助産師、看護師、准看護師、歯科衛生士、歯科技工士数は、「業務従事者届調査」結果。

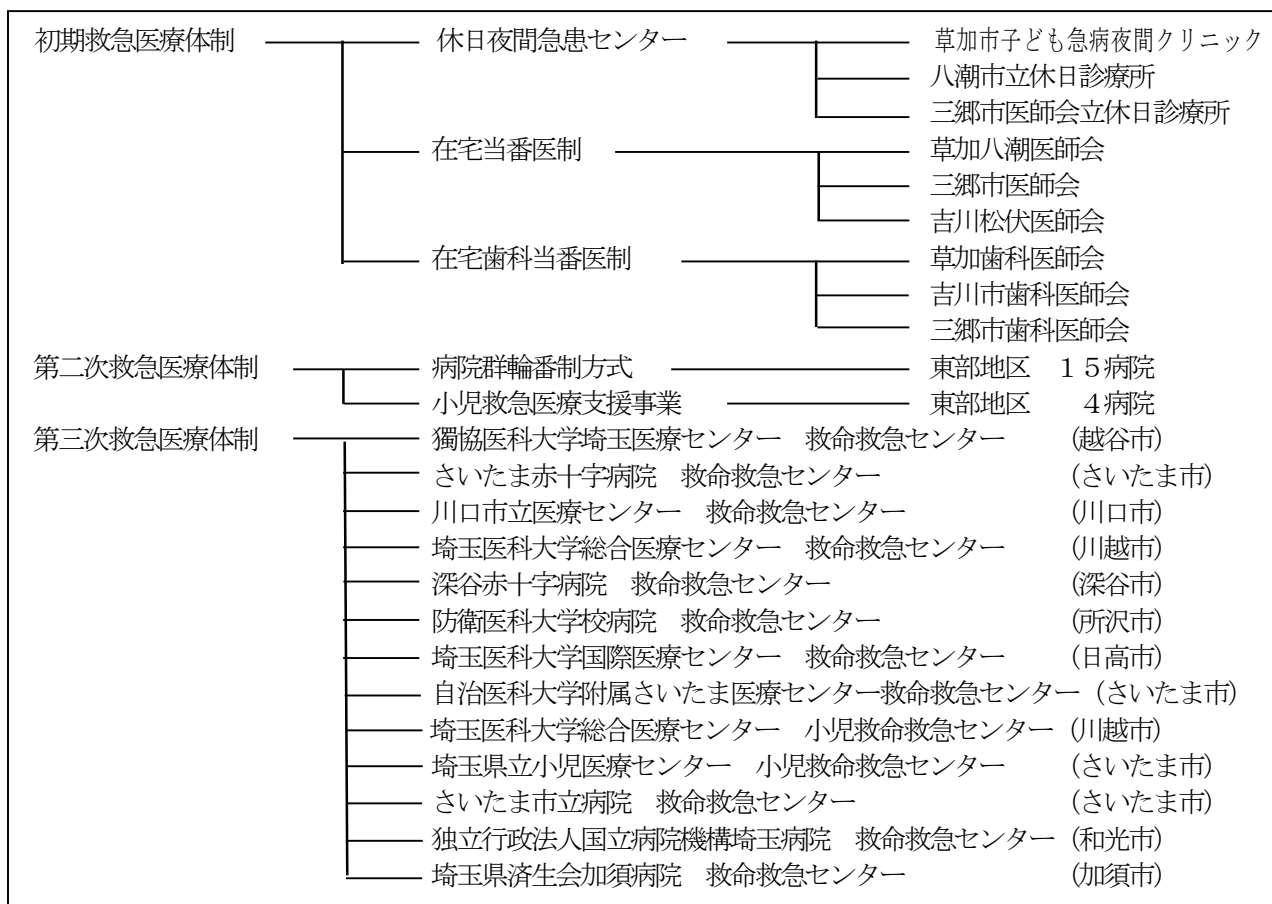
3：各調査は隔年調査である。「率」は、各年の12月1日現在推計人口を使い計算した。

### (3) 立入検査

令和5年10月～令和6年2月に、19病院、3有床診療所を対象として立入検査を実施した。

### (4) 救急医療体制

令和6年4月1日現在



## (5) 保健所実習受入れ状況

(令和5年度)

学校名・病院名	人数	期間	日数	実習内容
埼玉県立大学	小計6人	合同オリエンテーション 4月27日	1日	(公衆衛生看護学生) 保健所業務の説明、健診、 感染症協議会等保健所事業の 見学、家庭訪問同行等を実施 した。
	3人	グループ別実習 5月15日～19日	5日	
	3人	5月22日～26日		
日本保健医療大学	3人	合同オリエンテーション 4月27日	1日	
		グループ別実習 6月12日～16日	5日	
幸手看護専門学校	小計5人	合同オリエンテーション 4月27日	1日	
	2人	グループ別実習 9月4日～8日	5日	
	3人	9月11日～15日		
早稲田医療技術専門学校	5人	合同オリエンテーション 4月27日	1日	
		グループ別実習 9月25日～29日	5日	
女子栄養大学	3人	合同オリエンテーション 4月27日	1日	
		管理栄養士臨地実習 10月6日、12日、 16日～18日、20日、 23日～27日	11日	
人間総合科学大学	1人	合同オリエンテーション 4月27日	1日	
		管理栄養士臨地実習 10月6日、12日、 16日～18日、20日	6日	
計	23人			

10 安全な食品を提供するために

(1) 食品衛生法による許可・届出  
ア 改正前食品衛生法による許可

(令和5年度末現在)

業種	区分	施設数	市町別内訳				令和5年度		
			草加市	八潮市	三郷市	吉川市	新規	更新	廃業
飲食店営業	一般食堂・レストラン	257	124	28	69	36	—	—	
	仕出し・弁当	60	39	9	8	4	—	—	
	旅館	4	3	0	1	0	—	—	
	その他	1,285	709	181	285	110	—	—	
	小計	1,606	875	218	363	150	—	—	264
菓子製造業		214	109	40	41	24	—	—	29
乳処理業		0	0	0	0	0	—	—	0
特別牛乳搾取処理業		0	0	0	0	0	—	—	0
乳製品製造業		0	0	0	0	0	—	—	0
集乳業		0	0	0	0	0	—	—	0
魚介類販売業		53	27	6	17	3	—	—	22
魚介類せり売営業		0	0	0	0	0	—	—	0
魚肉ねり製品製造業		1	0	0	1	0	—	—	0
食品の冷凍又は冷蔵業		12	4	3	5	0	—	—	1
かん詰又はびん詰食品製造業		1	0	0	0	1	—	—	1
喫茶店営業		153	62	33	37	21	—	—	10
あん類製造業		1	0	0	0	1	—	—	0
アイスクリーム類製造業		5	1	1	1	2	—	—	0
乳類販売業		—	—	—	—	—	—	—	—
食肉処理業		19	2	10	7	0	—	—	1
食肉販売業		51	25	9	15	2	—	—	28
食肉製品製造業		4	1	1	2	0	—	—	1
乳酸菌飲料製造業		0	0	0	0	0	—	—	0
食用油脂製造業		5	1	3	1	0	—	—	1
マーガリン・ショートニング製造業		0	0	0	0	0	—	—	0
みそ製造業		0	0	0	0	0	—	—	0
醤油製造業		0	0	0	0	0	—	—	0
ソース類製造業		0	0	0	0	0	—	—	1
酒類製造業		1	0	0	1	0	—	—	0
豆腐製造業		1	1	0	0	0	—	—	2
納豆製造業		0	0	0	0	0	—	—	0

(続き)

業種	区分	施設数	市別内訳				令和5年度		
			草加市	八潮市	三郷市	吉川市	新規	更新	廃業
めん類製造業		8	1	5	2	0	—	—	1
そうざい製造業		25	7	8	9	1	—	—	2
添加物製造業		6	2	2	1	1	—	—	0
清涼飲料水製造業		0	0	0	0	0	—	—	1
食品の放射線照射業		0	0	0	0	0	—	—	0
氷雪製造業		0	0	0	0	0	—	—	0
氷雪販売業		0	0	0	0	0	—	—	0
計		2,166	1,118	339	503	206	—	—	365

※喫茶店営業には、新法第57条第1項の届出をしたものとみなされる業種（カップ式自動販売機及び自動販売機による販売業）を含む。

イ 改正食品衛生法による許可

(令和5年度末現在)

業種	区分	施設数	市町別内訳				令和5年度		
			草加市	八潮市	三郷市	吉川市	新規	継続	廃業
飲食店営業		2,114	1,186	278	434	216	371	349	54
調理の機能を有する自動販売機営業		13	4	4	3	2	7	0	6
食肉販売業		55	25	10	13	7	8	13	0
魚介類販売業		59	31	6	16	6	6	19	2
魚介類競り売り営業		0	0	0	0	0	0	0	0
集乳業		0	0	0	0	0	0	0	0
乳処理業		0	0	0	0	0	0	0	0
特別牛乳搾取処理業		0	0	0	0	0	0	0	0
食肉処理業		23	11	6	4	2	3	4	0
食品の放射線照射業		0	0	0	0	0	0	0	0
菓子製造業		217	93	44	45	35	25	51	6
アイスクリーム類製造業		7	2	2	0	3	1	2	0
乳製品製造業		0	0	0	0	0	0	0	0
清涼飲料水製造業		4	1	3	0	0	1	1	0
食肉製品製造業		3	1	1	1	0	1	0	0
水産製品製造業		1	0	1	0	0	0	0	0
氷雪製造業		0	0	0	0	0	0	0	0
液卵製造業		0	0	0	0	0	0	0	0
食用油脂製造業		6	2	1	1	2	1	0	0
みそ又はしょうゆ製造業		2	1	1	0	0	0	0	0
酒類製造業		0	0	0	0	0	0	0	0
豆腐製造業		6	2	2	0	2	0	3	0
納豆製造業		0	0	0	0	0	0	0	0
麺類製造業		3	3	0	0	0	0	1	0
そうざい製造業		48	18	9	12	9	10	2	0
複合型そうざい製造業		5	1	2	0	2	1	0	0
冷凍食品製造業		5	0	1	0	4	0	0	0
複合型冷凍食品製造業		0	0	0	0	0	0	0	0
漬物製造業		18	9	1	6	2	2	0	0
密封包装食品製造業		12	8	3	1	0	3	0	0
食品の小分け業		14	5	4	5	0	3	0	0
添加物製造業		9	5	4	0	0	0	1	0
計		2,624	1,408	383	541	292	443	446	68



ウ 改正食品衛生法による届出

(令和5年度末現在)

業 種	区 分	施設数	市 町 別 内 訳				届 出 数	
			草加市	八潮市	三郷市	吉川市	新規	廃業
魚介類販売業（包装済みの魚介類のみの販売）		52	18	9	17	8	0	2
食肉販売業（包装済みの食肉のみの販売）		86	30	19	23	14	2	3
乳 類 販 売 業		159	72	27	39	21	6	6
氷 雪 販 売 業		0	0	0	0	0	0	0
コップ式自動販売機（自動洗浄・屋内設置）		355	127	94	94	40	76	0
弁 当 販 売 業		15	9	4	0	2	5	2
野 菜 果 物 販 売 業		64	29	10	18	7	14	8
米 穀 類 販 売 業		12	6	1	4	1	0	0
通信販売・訪問販売による販売業		4	2	1	0	1	2	0
コンビニエンスストア		264	113	49	68	34	25	19
百貨店、総合スーパー		135	72	17	31	15	14	1
自動販売機による販売業 （コップ式自動販売機（自動洗浄・屋内設置）を除く）		341	136	53	115	37	29	12
その他の食料・飲料販売業		466	205	85	127	49	80	30
添加物製造・加工業（法第13条第1項の規定により規格が定められた添加物の製造を除く。）		0	0	0	0	0	0	0
いわゆる健康食品の製造・加工業		6	1	4	1	0	1	0
コーヒー製造・加工業（飲料の製造を除く。）		19	9	4	6	0	3	0
農産保存食料品製造・加工業		6	3	1	2	0	1	0
調味料製造・加工業		12	4	4	2	2	1	1
糖 類 製 造 ・ 加 工 業		0	0	0	0	0	0	0
精 穀 ・ 製 粉 業		4	1	2	1	0	1	0
製 茶 業		0	0	0	0	0	0	0
海 藻 製 造 ・ 加 工 業		2	1	1	0	0	0	0
卵 選 別 包 装 業		0	0	0	0	0	0	0
その他の食料品製造・加工業		48	25	9	10	4	10	0
行 商		12	6	0	1	5	3	0
集 団 給 食 施 設		157	87	27	32	11	23	3
器具、容器包装の製造・加工業 （合成樹脂が使用された器具又は容器包装の製造、加工に限る。）		53	11	18	12	12	2	0
露店、仮設店舗等における飲食の提供のうち、営業とみなされないもの		0	0	0	0	0	0	0
そ の 他		20	5	6	7	2	1	0
計		2,292	972	445	610	265	299	87

エ 営業施設数の合計

(令和5年度末現在)

業 種	区 分	施設数	市 別 内 訳				令和5年度		
			草加市	八潮市	三郷市	吉川市	新規	継続	廃業
許 可		4,790	2,526	722	1,044	498	443	446	433
届 出		2,292	972	445	610	265	299	—	87

(2) 食品衛生講習会実施状況

(令和5年度)

区 分	対 象	食品営業者	そ の 他	計
実 施 回 数		11	6	17
受 講 者 数		414	114	528

(3) 食品に係る苦情・相談件数

(令和5年度)

内 容	有症苦情	異物混入	異味・異臭	表 示	衛生管理	その他	計
件 数	79	25	5	43	27	142	321

(4) 食中毒の発生状況

(令和5年度)

発生年月日	原 因 施 設	原 因 食 品	原 因 物 質	発症者数(人)
発生なし	—	—	—	—

1.1 医薬品・血液の安定供給をするために

献血推進事業 献血実績 (献血者数)

(令和5年度)

区 分	草加市	八潮市	三郷市	吉川市	計
200ml	315 (221)	72 (39)	125 (83)	93 (37)	605 (380)
400ml	4,043 (1,639)	1,177 (437)	1,884 (758)	1,319 (202)	8,423 (3,036)
成 分	1,144 (0)	309 (0)	584 (0)	667 (0)	2,704 (0)
合 計	5,502 (1,860)	1,558 (476)	2,593 (841)	2,079 (239)	11,732 (3,416)

※カッコ内は移動採血車による人数 (内数)

## 1 2 医薬品等による危害を防止するために

### (1) 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律 医薬品医療機器等法関係施設及び監視指導実施の状況

(令和5年度)

区 分 項 目	施設数	市 別 内 訳				件 数			監視 件数
		草加市	八潮市	三郷市	吉川市	新規	更新	廃止	
薬 局	203	93	24	59	27	13	32	12	130
薬局製剤製造販売業	8	3	3	2	0	0	3	1	4
薬局製剤製造業	8	3	3	2	0	0	3	1	4
店舗販売業	116	63	16	23	14	6	20	5	35
卸売販売業	95	18	17	42	18	12	12	4	24
再生医療等製品販売業	3	1	0	2	0	1	0	0	0
高度管理医療機器等 販売業貸与業	270	106	52	81	31	17	60	22	122
管理医療機器販売業貸与業	660	322	113	159	66	45	-	9	12
計	1,363	609	228	370	156	94	130	54	331

### (2) 毒物及び劇物取締法 毒物及び劇物関係施設及び監視実施の状況

(令和5年度)

区 分 項 目	施設数	市 別 内 訳				件 数			監視 件数	
		草加市	八潮市	三郷市	吉川市	新規	更新	廃止		
製 造 業	30	13	10	5	2	1	12	0	14	
輸 入 業	9	6	2	1	0	1	2	1	1	
販売業	一 般	159	62	36	47	14	4	22	13	54
	農業用品目	11	3	3	2	3	0	1	0	2
	特定品目	8	4	3	0	1	1	0	0	1
業務上 取扱者	電気めっき	12	1	3	7	1	0	-	0	1
	金属熱処理	0	0	0	0	0	0	-	0	0
	運 送	6	3	1	1	1	1	-	1	0
	しろあり防除	0	0	0	0	0	0	-	0	0
特定毒物使用者・研究者	2	2	0	0	0	0	-	0	0	
計	237	94	58	63	22	8	37	15	73	

(3) 麻薬及び向精神薬取締法・覚醒剤取締法

ア 麻薬関係

(I) 麻薬取扱者数

(令和5年度)

免許の種類	取扱者数	免許処分数 (新規・継続)	廃止・有効 期間満了数	転入数	転出数
麻薬卸売業者	1	0	0	-	-
麻薬小売業者	172	91	90	-	-
麻薬施用者	573	274	249	11	9
麻薬管理者	51	25	27	-	-
麻薬研究者	1	1	1	0	0
計	798	391	367	11	9

(II) 麻薬診療施設数

(令和5年度)

区分	総数	草加市	八潮市	三郷市	吉川市
病院	16	6	3	6	1
一般診療所	96	44	13	23	16
歯科診療所	1	0	1	0	0
飼育動物診療施設	24	13	4	4	3
計	137	62	21	33	20

イ 向精神薬関係施設数

(令和5年度)

区分	総数	草加市	八潮市	三郷市	吉川市
試験研究施設	3	0	0	3	0

ウ 覚醒剤関係取扱者数

(令和5年度)

区分	総数	草加市	八潮市	三郷市	吉川市
覚醒剤研究者	1	0	0	1	0
覚醒剤原料取扱者	1	0	0	1	0

(4) 薬物乱用対策

(令和5年度)

実施日	実施内容
6月1日(木)	薬物乱用防止指導員協議会総会
6月20日(火) ～ 7月19日(水)	「ダメ。ゼッタイ。」普及運動 ※6・26ヤング街頭キャンペーンとして、7月2日(日)に草加朝顔市会場(草加市まつばら綾瀬川公園)でのぼり旗の掲示、啓発資材(うちわ、リーフレット、ポケットティッシュ等)の配布及び「ダメ。ゼッタイ。」国連支援募金への協力の呼びかけを実施した。
10月26日(木)	薬物乱用防止指導員研修会(越谷市保健所)
通年	学校等が行う薬物乱用防止教室等で薬物乱用防止指導員が講演した。 実施回数 15回 受講者数 1,586人

1.3 衛生的な生活環境を確保するために

(1) 理容師法、美容師法、クリーニング業法関係

(令和5年度)

グンニ

業種	区分	施設数	市別内訳				件数		監視件数
			草加市	八潮市	三郷市	吉川市	確認	廃止	
理容所		336	133	68	84	51	4	11	85
美容所		726	339	112	169	106	26	29	162
クリーニング所	一般	65	24	16	19	6	1	5	12
	特定	17	5	7	2	3	0	0	4
	取次	134	66	18	36	14	0	17	28
	計	216	95	41	57	23	1	22	44

(2) 公衆浴場法、興行場法、旅館業法関係

(令和5年度)

業種		区分	施設数	市別内訳				件数		監視 件数
				草加市	八潮市	三郷市	吉川市	許可	廃止	
公衆浴場	公営	一般	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他	8	2	2	4	0	0	0	2
		小計	8	2	2	4	0	0	0	2
	私営	一般	0	0	0	0	0	0	0	0
		個室付	1	1	0	0	0	0	0	0
		ヘルスセンター	5	2	0	2	1	0	2	6
		サウナ	3	2	0	0	1	1	1	0
		その他	7	4	0	1	2	0	1	6
		小計	16	9	0	3	4	0	4	12
		計	24	11	2	7	4	1	4	14
興行場	映画	1	0	0	1	0	0	0	1	
	スポーツ	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	5	3	1	1	0	0	0	1	
	計	6	3	1	2	0	0	0	2	
旅館	旅館・ホテル	17	6	4	7	0	2	3	7	
	簡易宿所	0	0	0	0	0	0	0	0	
	下宿	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	17	6	4	7	0	2	3	7	

(3) 特定建築物の届出状況

(令和5年度)

用途	区分	施設数	市別内訳				件数	
			草加市	八潮市	三郷市	吉川市	届出	廃止
興行場		5	2	1	2	0	0	0
百貨店		7	1	2	4	0	0	0
店舗		37	19	4	10	4	1	0
事務所		17	8	2	4	3	1	1
学校		10	2	2	3	3	0	0
旅館・ホテル		3	1	1	1	0	0	0
その他		3	0	1	1	1	0	0
計		82	33	13	25	11	2	1

※ 廃止は、特定建築物に該当しなくなった施設数

(4) 建築物登録営業所の状況

(令和5年度)

業 種	区 分	施 設 数	件 数			監 視 件 数
			登 録	内再登録	廃 止	
建 築 物 清 掃 業		2	1	1	0	1
建 築 物 空 気 環 境 測 定 業		1	0	0	1	0
建 築 物 飲 料 水 水 質 検 査 業		0	0	0	1	0
建 築 物 飲 料 水 貯 水 槽 清 掃 業		19	4	4	0	4
建 築 物 ね ず み 昆 虫 等 防 除 業		3	1	1	0	1
建 築 物 環 境 衛 生 総 合 管 理 業		1	1	1	0	1
建 築 物 空 気 調 和 用 ダ ク ト 清 掃 業		2	0	0	0	0
建 築 物 排 水 管 清 掃 業		12	1	1	0	1
計		40	8	8	2	8

(5) 遊泳用プールの状況

(令和5年度)

種 類	区 分	施 設 数	市 別 内 訳				監 視 件 数
			草 加 市	八 潮 市	三 郷 市	吉 川 市	
施 設 数	公 営	2	0	0	1	1	3
	民 営	10	4	1	3	2	10
	計	12	4	1	4	3	13
プ ー ル 数	公 営	4	0	0	2	2	6
	民 営	16	8	1	5	2	16
	計	20	8	1	7	4	22

(6) そ族・昆虫苦情、相談件数

(令和5年度)

種 類	ネズミ	ダニ	ゴキブリ	シロアリ	蜂 類	その他	計
件 数	4	0	2	0	1	13	20

(7) 狂犬病予防

ア 犬の登録・狂犬病予防注射・抑留状況等の年度別推移

(令和5年度)

区 分 項 目		総 数	草加市	八潮市	三郷市	吉川市
登 録 頭 数 <sup>※1</sup> (内、新規登録頭数)		29,790	11,764	4,610	9,287	4,129
		2,813	809	546	1,177	281
狂犬病予防注射済票交付数 <sup>※1</sup>		19,476	8,057	3,214	5,172	3,033
抑 留 ・ 処 分	捕 獲 頭 数	31	4	1	10	16
	飼 養 放 棄 犬 頭 数	3	0	0	2	1
	セ ン タ ー 送 致 数 <sup>※2</sup>	26	3	0	6	17
	保 健 所 処 理 数	0	0	0	0	0
	返 還 頭 数	8	1	1	6	0
咬傷事故処理	発 生 数	18	10	2	2	4
	被 害 者 数	18	10	2	2	4

※1 犬の登録及び鑑札交付、狂犬病予防注射済票交付は、各市で実施している。

※2 センターへ送致後、保健所に返送されたものを含む。

イ 犬による苦情等件数

年 度 項 目	年 度		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
総 数	296	293	290
捕 獲 依 頼	37	12	8
引 取 依 頼	18	8	20
放し飼い取締依頼	15	11	11
家畜農作物等の被害	1	0	0
咬傷事件関係	23	24	19
糞尿関係	13	5	10
鳴 き 声	42	52	62
そ の 他	147	181	160



(8) 動物の愛護及び管理

ア 動物取扱業の登録届出状況

(令和5年度)

項目		区分	施設数	市別内訳				新規	更新	廃止	監視 件数
				草加市	八潮市	三郷市	吉川市				
施設数	第一種		229	78	33	74	44	22	21	22	23
	第二種		10	3	3	3	1	0	-	0	2
業種数	第一種		309	107	42	97	63	27	29	27	36
	第二種		14	4	3	6	1	0	-	0	2

イ 動物取扱業の業種内訳

(令和5年度)

業種内訳		販売 (譲渡し)	保管	貸出	訓練	展示	競りあ っせん	譲受 飼養
業種数	第一種	111	159	10	23	6	0	0
	第二種	10	4	0	0	0		

ウ 特定動物飼養・保管許可状況

(令和5年度末)

項目		区分	計	市別内訳				動物の種類
				草加市	八潮市	三郷市	吉川市	
施設数			8	3	3	1	1	—
許可頭羽数			122	105	8	7	2	イヌワシ、サーバル、クロクモザル、ワニガメ、ヨウスコウワニ、アメリカドクトカゲ、インドニシキヘビ、ボアコンストリクター、メガネカイマン、ブラジルカイマン
飼養保管頭羽数			13	3	8	0	2	ワニガメ、サーバル、メガネカイマン、ブラジルカイマン

#### 1.4 安全で良質な水を供給するために

##### 飲料水の水質検査

(令和5年度)

種類 実施状況	総数	上水道					井水	その他	原水
		上水道	簡易水道	専用水道	簡易専用水道	その他の水道			
受付検体数	7	1	0	0	0	2	4	0	0
検査結果	適	4	1	0	0	2	1	0	0
	不適	3	0	0	0	0	3	0	0

#### IV 人口動態統計

### 《 付 表 》

表-1 人口の年次推移  
(平成19年～令和5年)

表-2 人口動態総覧、合計特殊出生率  
(令和4年)

表-3 出生数及び出生率の年次推移  
(平成27年～令和4年)

表-4 出生時体重別出生数  
(令和4年)

表-5 死亡数及び死亡率の年次推移  
(平成27年～令和4年)

表-6 死因順位別死亡数及び死亡総数割合  
(令和4年)

表-7 死因別乳児死亡数  
(令和4年)

表-1 人口の年次推移

各年とも10月1日現在

区 分	全 国	埼玉県	草加市	八潮市	三郷市	吉川市
	千人	人	人	人	人	人
平成19年	128,033	7,104,222	237,923	78,347	129,033	62,725
平成20年	128,084	7,137,434	239,295	79,978	129,127	63,789
平成21年	128,032	7,170,362	240,329	81,231	130,238	64,594
平成22年	128,057	7,194,556	243,855	82,977	131,415	65,298
平成23年	127,834	7,204,168	244,876	83,600	132,116	65,989
平成24年	127,593	7,208,122	244,882	84,465	132,377	66,829
平成25年	127,414	7,221,806	245,021	85,054	133,877	67,438
平成26年	127,237	7,237,734	246,011	85,801	135,192	68,371
平成27年	127,095	7,266,534	247,034	86,717	136,521	69,738
平成28年	126,933	7,288,081	248,053	87,665	137,844	70,167
平成29年	126,706	7,307,579	249,027	89,423	139,075	71,063
平成30年	126,443	7,322,645	249,706	91,285	140,471	71,615
令和元年	126,167	7,337,330	250,939	92,672	141,514	71,763
令和2年	126,146	7,344,765	248,304	93,363	142,145	71,979
令和3年	125,502	7,340,945	248,875	93,135	142,109	72,005
令和4年	124,947	7,337,173	249,216	93,247	141,931	71,285
令和5年	124,352	7,331,296	249,313	93,816	141,298	71,500

資料：平成17年・22年・27年・令和2年は「国勢調査」（総務省統計局）による。  
 他の年次は、全国が総務省統計局の「人口推計」（平成26年以前は補間補正人口）、  
 県内は「埼玉県推計人口」（埼玉県統計課）による。

表-2 人口動態総覧、合計特殊出生率

令和4年

	人 口	出 生				死 亡			
		率	数	男	女	率	数	男	女
	人	人口 千対	人	人	人	人口 千対	人	人	人
県 内	7,136,000	6.1	43,451	22,283	21,168	11.5	82,221	44,468	37,753
管 内	556,219	6.1	3,339	1,759	1,640	10.0	5,584	3,180	2,404
草加市	249,216	5.6	1,405	731	674	10.0	2,500	1,393	1,107
八潮市	93,247	7.4	689	365	324	9.6	899	518	381
三郷市	141,931	6.0	845	428	417	10.9	1,549	918	631
吉川市	71,825	6.4	460	235	225	8.9	636	351	285

区 分	乳児死亡		新生児死亡		自然増減		死 産			
	率	数	率	数	率	数	率	数	自然死産	人工死産
	出生 千対	人	出生 千対	人	人口 千対	人	出生 千対	人	人	人
県 内	1.5	67	0.6	27	△5.4	△38,770	20.3	900	396	504
管 内	1.8	6	1.2	4	△3.9	△2,185	26.9	94	33	61
草加市	2.1	3	1.4	2	△4.4	△1095	31.0	45	11	34
八潮市	1.5	1	—	—	△2.3	△210	36.4	26	9	17
三郷市	2.4	2	2.4	2	△5.0	△704	14.0	12	8	4
吉川市	—	—	—	—	△2.5	△176	23.4	11	5	6

表-2 人口動態総覧、合計特殊出生率（続き）

区 分	周 産 期 死 亡				婚 姻		離 婚		合 計 特 殊 出 生 率
	率	数	満22週以後	早期新生児	率	数	率	数	
	出産千対	人	人	人	人口千対	人	人口千対	人	
県 内	2.8	124	102	22	4.0	28,823	1.44	10,259	1.17
管 内	4.4	15	13	2	4.4	2,433	1.58	880	1.07
草加市	5.0	7	7	—	4.2	1,048	1.57	391	1.02
八潮市	4.3	3	3	—	5.9	554	1.77	165	1.19
三郷市	4.7	4	2	2	3.6	509	1.52	216	1.06
吉川市	2.2	1	1	—	4.5	322	1.50	108	1.11

※ 統計数値の出典  
「令和4年 埼玉県の人口動態概況（確定数）」

※ 比率について  
出生・死亡・婚姻・離婚の率  
＝件数 / 人口 × 1,000

乳児死亡率  
＝乳児(生後1年未満)死亡数 / 出生数 × 1,000

新生児死亡率  
＝新生児(生後4週未満)死亡数 / 出生数 × 1,000

自然増減率  
＝自然増減数(出生数 - 死亡数) / 人口 × 1,000

死産率  
＝死産数 / 出産数(出生数 + 死産数) × 1,000

周産期死亡率  
＝後期(妊娠22週以後)死産数 + 早期新生児(生後1週未満)死亡数 / 出産数(出生数 + 後期死産数) × 1,000

合計特殊出生率  
＝母の年齢階級別出生数 / 年齢階級別女子人口  
\*15歳～49歳までの合計  
(5歳階級で算出)

※ 比率算出に用いた人口について  
県人口：総務省統計局「人口推計(令和4年10月1日現在)」の日本人人口  
市人口：県統計課「埼玉県推計人口(令和4年10月1日現在)」(総人口)

表-3 出生数及び出生率の年次推移

区 分	全 国		埼 玉 県		草 加 市	
	出生数	率	出生数	率	出生数	率
	人	人口千対	人	人口千対	人	人口千対
平成27年	1,005,677	8.0	56,077	7.8	1,857	7.7
平成28年	976,978	7.8	54,447	7.6	1,739	7.0
平成29年	946,065	7.6	53,069	7.4	1,722	6.9
平成30年	918,397	7.4	51,241	7.1	1,742	7.0
令和元年	865,239	7.0	48,298	6.7	1,522	6.1
令和2年	840,835	6.8	47,328	6.6	1,459	6.1
令和3年	811,622	6.6	45,424	6.4	1,489	6.0
令和4年	811,622	6.3	43,451	6.1	1,405	5.6

区 分	八 潮 市		三 郷 市		吉 川 市	
	出生数	率	出生数	率	出生数	率
	人	人口千対	人	人口千対	人	人口千対
平成27年	797	9.5	1,169	8.8	655	9.5
平成28年	696	7.9	1,154	8.4	595	8.5
平成29年	760	8.5	1,135	8.2	622	8.8
平成30年	793	8.7	1,134	8.1	613	8.6
令和元年	735	7.9	1,070	7.6	564	7.9
令和2年	799	9.1	1,044	7.7	581	8.3
令和3年	754	8.1	968	6.8	491	6.8
令和4年	689	7.4	845	6.0	460	6.4

資料：「埼玉県の人口動態概況（確定数）」

表-4 出生時体重別出生数

令和4年

区 分	埼玉県	管 内	草加市	八潮市	三郷市	吉川市
	人	人	人	人	人	人
500 g 未満	11	2	—	1	1	—
500 g 以上 1,000 g 未満	116	8	4	1	2	1
1,000 g 以上 1,500 g 未満	161	23	12	3	8	—
1,500 g 以上 2,000 g 未満	509	43	19	10	10	4
2,000 g 以上 2,500 g 未満	3,183	218	86	46	62	24
(再掲) 2,500 g 未満	3,980	294	121	61	83	29
2,500 g 以上 3,000 g 未満	16,892	1,307	534	280	324	169
3,000 g 以上 3,500 g 未満	18,013	1,403	579	281	342	201
3,500 g 以上 4,000 g 未満	4,246	372	163	66	88	55
4,000 g 以上 4,500 g 未満	306	23	8	1	8	6
4,500 g 以上 5,000 g 未満	8	2	—	—	—	—
5,000 g 以上	2	—	—	—	—	—
不 詳	4	—	—	—	—	—
計	43,451	3,401	1,405	689	845	460

資料：埼玉県保健統計年報



表-5 死亡数及び死亡率の年次推移

区 分	全 国		埼 玉 県		草 加 市	
	死亡数	率	死亡数	率	死亡数	率
	人	人口千対	人	人口千対	人	人口千対
平成27年	1,290,444	10.3	62,565	8.7	1,973	8.1
平成28年	1,307,748	10.5	63,466	8.9	1,903	7.7
平成29年	1,340,397	10.8	65,764	9.2	2,018	8.1
平成30年	1,362,482	11.0	67,722	9.4	2,127	8.5
令和元年	1,381,093	11.2	69,537	9.7	2,163	8.6
令和2年	1,372,755	11.1	70,758	9.9	2,108	8.7
令和3年	1,439,856	11.7	75,164	10.5	2,375	9.5
令和4年	1,569,050	12.9	82,221	11.5	2,500	10.0

区 分	八 潮 市		三 郷 市		吉 川 市	
	死亡数	率	死亡数	率	死亡数	率
	人	人口千対	人	人口千対	人	人口千対
平成27年	622	7.4	1,114	8.3	468	6.8
平成28年	681	7.8	1,077	7.8	486	6.9
平成29年	684	7.6	1,136	8.2	520	7.3
平成30年	706	7.7	1,253	8.9	568	7.9
令和元年	700	7.6	1,265	8.9	582	8.1
令和2年	780	8.9	1,276	9.4	571	8.1
令和3年	765	8.2	1,371	9.6	625	8.7
令和4年	899	9.6	1,549	10.9	636	8.9

資料：「埼玉県の人口動態概況（確定数）」

表-6 死因順位別死亡数及び死亡総数割合

令和4年

区分 死亡総数(人)	1位	2位	3位	4位	5位
全 国 1,569,050	悪性新生物 <腫瘍> 人 385,797 % 24.6	心 疾 患 (高血圧性を除く) 人 232,964 % 14.8	老 衰 人 179,529 % 11.4	脳血管疾患 人 107,481 % 6.9	肺 炎 人 74,013 % 4.7
埼 玉 県 82,221	悪性新生物 <腫瘍> 人 20,635 % 25.1	心 疾 患 (高血圧性を除く) 人 12,525 % 15.2	老 衰 人 8,444 % 10.3	脳血管疾患 人 5,199 % 6.3	肺 炎 人 4,640 % 5.6
管 内 5,584	悪性新生物 <腫瘍> 人 1,498 % 26.8	心 疾 患 (高血圧性を除く) 人 761 % 13.6	老 衰 人 498 % 8.9	脳血管疾患 人 376 % 6.7	肺 炎 人 285 % 5.1
草 加 市 2,500	悪性新生物 <腫瘍> 人 683 % 27.3	心 疾 患 (高血圧性を除く) 人 274 % 11.0	老 衰 人 243 % 9.7	脳血管疾患 人 177 % 7.1	肺 炎 人 132 % 5.3
八 潮 市 899	悪性新生物 <腫瘍> 人 210 % 23.4	心 疾 患 (高血圧性を除く) 人 129 % 14.3	老 衰 人 76 % 8.5	脳血管疾患 人 54 % 6.0	肺 炎 人 47 % 5.2
三 郷 市 1,549	悪性新生物 <腫瘍> 人 422 % 27.2	心 疾 患 (高血圧性を除く) 人 252 % 16.3	老 衰 人 126 % 8.1	脳血管疾患 人 111 % 7.2	肺 炎 人 81 % 5.2
吉 川 市 636	悪性新生物 <腫瘍> 人 183 % 28.8	心 疾 患 (高血圧性を除く) 人 106 % 16.7	老 衰 人 53 % 8.3	脳血管疾患 人 34 % 5.3	肺 炎 人 25 % 3.9

資料

全国：「令和4年人口動態統計（確定数）の概況」による。

県内：「令和4年埼玉県保健統計年報」による。

表-7 死因別乳児死亡数

令和4年

区 分		管 内	草加市	八潮市	三郷市	吉川市
総 数		6	3	1	2	-
肺炎		-	-	-	-	-
周産期に発生した病態		2	1	-	1	-
再掲	その他の周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	-	-	-	-	-
先天奇形、変形及び染色体異常		4	2	1	1	-
再掲	心臓の先天奇形	1	-	1	-	-

資料：令和4年埼玉県保健統計年報

(管内において計数がない死因区分については、記載を省略)

## V 令和5年度 衛生関係免許 受理件数

### (1) 厚生労働大臣免許

区分	申請	名簿訂正 免許書換え	再交付	抹消	計	<参考> 令和4年度計
医師	13	7	1	0	21	16
歯科医師	3	2	1	2	8	3
薬剤師	35	24	2	0	61	48
管理栄養士	16	25	1	0	42	58
保健師	22	21	1	0	44	30
助産師	6	3	0	0	9	5
看護師	203	103	9	0	315	364
診療放射線技師	16	1	1	0	18	13
臨床検査技師	16	4	0	0	20	37
衛生検査技師	0	0	0	0	0	0
理学療法士	67	17	3	0	87	69
作業療法士	15	7	0	0	22	23
視能訓練士	6	2	0	0	8	9
計	418	216	19	2	655	675

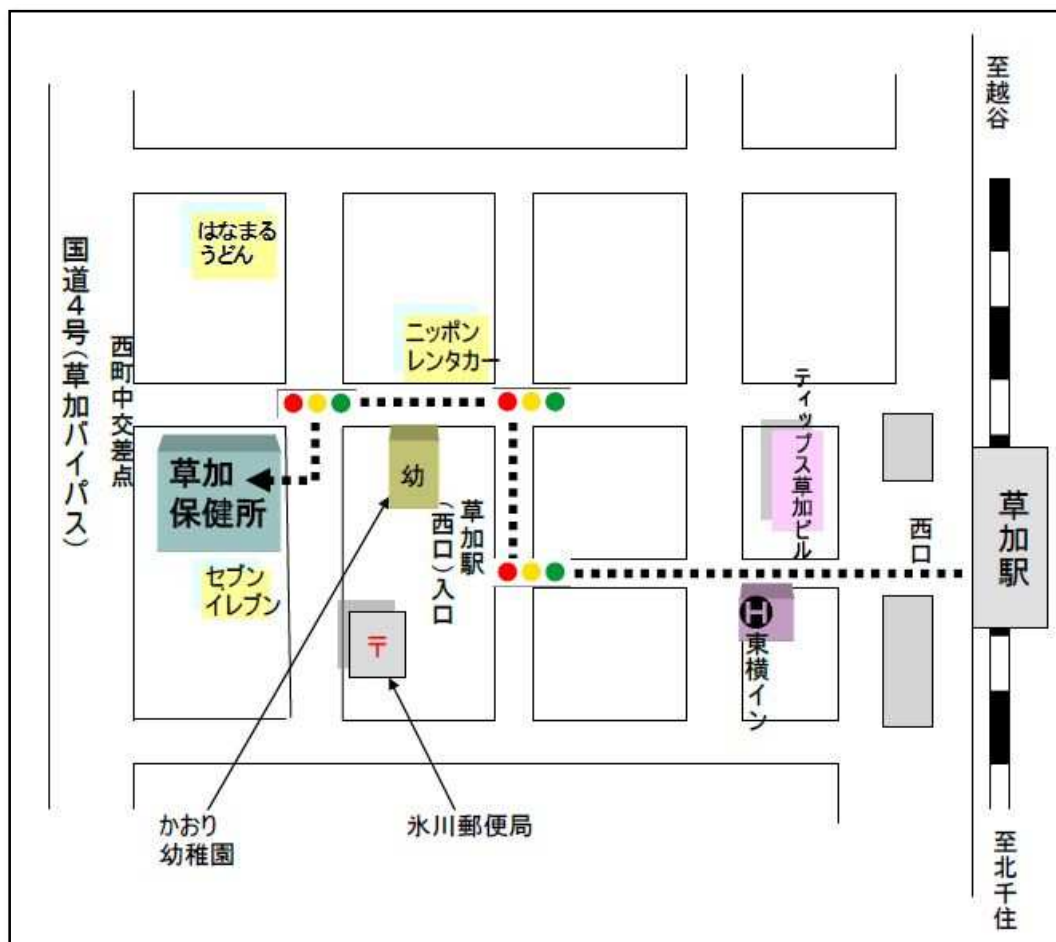
### (2) 埼玉県知事免許

区分	申請	名簿訂正 免許書換え	再交付	抹消	計	<参考> 令和4年度計
調理師	87	11	11	0	109	113
製菓衛生師	13	0	0	0	13	12
クリーニング師	2	0	0	0	2	0
准看護師	39	9	2	0	50	52
栄養士	99	22	1	0	122	112
登録販売者	61	3	1	0	65	62
計	301	45	15	0	361	351

### (3) 他都道府県知事免許

区分	申請	名簿訂正 免許書換え	再交付	抹消	計	<参考> 令和4年度計
准看護師		11	2	0	13	3

## 埼玉県草加保健所 案内図



令和6年度版 公衆衛生のあゆみ

令和6年10月発行

編集・発行 埼玉県草加保健所

〒340-0035 埼玉県草加市西町425-2

電話 048-999-5515

FAX 048-925-1554

